

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	地理総合 (2 単位)		担当者名	田澤 直人		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
1 学年	通年	2 - 20	6			
科目の概要	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。					
科目の目標	【知識・技能】 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性など、さまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。					
	【思考・判断・表現】 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。					
	【主体的に学習に取り組む態度】 地理に関わる諸事象について、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする事の大切さについての自覚などを深める。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	わたしたちが暮らす世界	地理に関する様々な知識・技能を身に付ける。		3	1	前期
	地図や地理情報システムの役割	地理に関する様々な知識・技能を身に付ける。		3	1	
	資料から読み取る現代社会	地理に関する様々な知識・技能を身に付ける。	1	4	1	
	人々の生活文化と多様な地理的環境	地理に関する様々な知識・技能を身に付ける。		3	1	後期
	生活文化と自然環境気候	地理に関する様々な知識・技能を身に付ける。		3	1	
さまざまな地球的課題と国際協力	地理に関する様々な知識・技能を身に付ける。	1	4	1		
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間2時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：地理総合 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					